

# 17年訪日客数、19%増の2869万人 5年連続最高更新

2018/1/12 11:05 | 日本経済新聞 電子版

石井啓一国土交通相は12日の閣議後会見で、2017年の訪日客数が前年比19%増の2869万人になったと発表した。格安航空会社（LCC）の便数が増えた中国や韓国などのアジア勢がけん引し、5年連続で過去最高を更新した。

石井国交相は「政府の成長戦略の柱と位置づけ、多言語表示など受け入れ環境の整備やプロモーションもあり、訪日客数が増えた」と語った。中国などアジア勢は訪日客の8割を占めており、クルーズ船の増加やビザ緩和も寄与した。国別の観光市場の特性を分析したことで、欧米からの集客も底上げが進んでいる。

訪日客数の政府目標は20年に4千万人。今後も年間2割増のペースを維持できれば、達成できる可能性が出てくる。国交省は色々な体験を楽しめる「コト消費」のメニューを拡充するほか、夜間も安心して遊べるような環境を整備して目標達成をめざす。

本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は、日本経済新聞社またはその情報提供者に帰属します。また、本サービスに掲載の記事・写真等の無断複製・転載を禁じます。

Nikkei Inc. No reproduction without permission.